



2027年度 入試情報 速報版 AO入試 提出書類・出願のポイント

総合型選抜

AO入試

アドミッション・オフィス入試 募集学部

法 文 経済 商 社会 政策 外国 人間 総合 社会 ビジネス 理工 環境 化学
創造 語 健康 情報 安全 ネス 学 都市 生命工

基礎学力があることを前提に、「書類選考」と「面接」などによって選考する自薦型の公募制入試

これまでのさまざまな経験の中で培ってきた広い視野、柔軟な思考力、個性的な創造力や熱意などをしっかりとアピールしてください。

AO入試では、自らの興味・関心が、大学で学びたい内容と結びついていることが大切です。

提出書類・出願のポイント

学部	出願資格のポイント		その他のポイント(入学志望理由書は、法学部(Ⅱ型)をのぞく全学部で提出が必要です。)	
	評定平均値の基準	活動実績や資格などの要不要		
法学部	なし	要	<p>【Ⅰ型(国際関係志向型)】出願時に「入学志望理由書」(2,000字程度、2,500字上限)の提出が必要です。出願時において次に示すいずれかの英語外部試験の基準(CEFR B1レベル以上)のスコアまたはグレードを有し、そのことを証明する資料を提出できること(スコアまたはグレードは、出願時において過去2年以内に取得したものとす)。Cambridge English B1 Preliminary(for Schoolsを含む)以上を受検し140点以上、実用英語技能検定2級以上を受検しCSEスコア1,950点以上、GTEC(4技能)AdvancedまたはCBTを受検し930点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)、IELTS 4.0以上(アカデミック・モジュールに限る)、TEAP(Reading/Listening+Writing+Speaking)225点以上、TOEFL iBT®3.0以上(2026年1月20日以前に受検した場合は4.2点以上)、TOEIC®Tests L&R 550点以上かつS&W 240点以上</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC® L&R/S&W IPTテストのスコアは対象となりません。</p> <p>第2次選考日当日に「英文資料の内容を理解する能力を問う問題」(日本語200字程度で要旨を作成)を課します。</p>	
		不要	<p>【Ⅱ型(文獻読解能力重視型)】出願時に「指定図書について的小論文[任意テーマ]」(2,000字程度、2,500字上限)の提出が必要です。第2次選考日当日に「指定図書について的小論文[課題テーマ]」(1,000字程度、1,500字上限)を課します。</p> <p>【Ⅲ型(法曹志望者特化型)】出願時に「入学志望理由書」(将来計画書)(2,000字程度、2,500字上限)の提出が必要です。第2次選考日当日に「長文読解(600字程度)・小論文[課題テーマ]」(800字程度、1,000字上限)を課します。</p>	
文学部	3.5以上	要	<p>【自己推薦型】出願資格として次の(1)(2)のいずれかが必要です。</p> <p>(1)学術・文化・芸術活動などさまざまな分野で積極的な活動を行い、社会的に高い評価を得ており、その評価を証明する資料を提出できること。</p> <p>(2)高度な資格や技能を有し、高い評価を得ている者で、そのことを証明する資料を提出できること。</p> <p>第2次選考日当日に「小論文」(800～1,000字程度)を課します。</p> <p>【外国語能力重視型】出願資格として次のようなことが必要です。</p> <p>出願時において次のいずれかの外国語検定試験のスコアまたはグレードを有し、そのことを証明する資料を提出できること(スコアまたはグレードは、出願時において過去2年以内に取得したものとす)。</p> <p>【英語】実用英語技能検定2級以上、TOEFL iBT®3.0以上(2026年1月20日以前に受検した場合は5.2点以上)、TOEIC® L&R 500点以上 / 【フランス語】実用フランス語技能検定4級以上、DELF A1以上、TCF100(niveau 1)以上 / 【ドイツ語】ドイツ語技能検定4級以上、Start Deutsch A1以上、OeSD A2以上 / 【中国語】中国語検定4級以上、HSK2級以上(ただし5級および6級は120点以上)</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC® L&R/S&W IPTテストのスコアは対象となりません。</p> <p>第2次選考日当日に「各国語*1の長文読解問題」を課します。</p>	<p>出願時に提出した資料と志望専修における勉学との結びつきがアピールできること。</p> <p>*希望専修での勉学への意欲の強さを重視するため、志望者は希望専修を選択する必要があります。</p> <p>また、初等教育学専修の募集枠にて出願する場合は、出願時に提出した資料と初等教育学専修における勉学との結びつきがアピールできること。</p>
		不要	<p>【論文評価型】【総合人文学科(初等教育学専修以外)】出願時に「人文学の領域に属する論文[任意テーマ]」(6,000～8,000字程度)の提出が必要です。</p> <p>【初等教育学専修】出願時に「小学校教育に関する論文[任意テーマ]」(6,000～8,000字程度)の提出が必要です。</p> <p>いずれも第2次選考日当日に「小論文」(800～1,000字程度)を課します。</p>	
経済学部	3.5以上	要	<p>【自己推薦型】出願資格として次の(1)(2)のいずれかが必要です。</p> <p>(1)学術・文化・芸術活動などさまざまな分野で積極的な活動を行い、社会的に高い評価を得ており、その評価を証明する資料が提出できること。</p> <p>(2)高度な資格や技能を有し、高い評価を得ている者で、かつこれを証明する資料を提出できること。</p> <p>【グローバルリーダー志向型】出願資格として次の(1)(2)のいずれかが必要です。</p> <p>(1)各種外国語検定の資格証明書(グレードまたはスコアは出願時において過去2年以内に取得したものとす)。</p> <p>例示:英語外部試験CEFR B1レベル以上、実用英語技能検定2級以上、実用フランス語技能検定4級以上、ドイツ語技能検定4級以上、中国語検定4級以上、韓国語能力試験2級以上など。</p> <p>(2)外国留学期における社会活動の実績証明書</p> <p>【データサイエンティスト志向型】出願資格として次の(1)(2)のいずれかが必要です。</p> <p>(1)情報処理やデータサイエンスに関する活動で社会的に高い評価を得ており、かつこれを証明する資料を提出できること。</p> <p>例示:各種協会発行の証明書、コンテストやコンクールの入賞証明(表彰状の写しなど)、新聞・雑誌記事など。</p> <p>(2)情報処理・数学技能などに関する高度な資格を有し、かつこれを証明する資料を提出できること。</p> <p>例示:統計検定3級以上、実用数学技能検定1級以上、独立行政法人情報処理推進機構基本情報技術者試験合格など。</p>	<p>第2次選考日当日に「課題エッセイ」(800字程度)を課します。</p>
		不要	<p>出願資格として次の(1)～(4)のいずれかが必要です。</p> <p>(1)簿記・会計に関する高度な資格を持つ者。</p> <p>例示:【簿記】日商簿記検定試験1級合格者、または日商簿記検定試験1級4科目の合計点が50点以上の者など。</p> <p>【会計】公認会計士試験短答式試験合格者、公認会計士試験論文式試験合格者、税理士試験科目合格者など。</p> <p>(2)英語などに関する高度な資格を持つ者。</p> <p>例示:【英語】実用英語技能検定1級以上の資格を取得している者、GTEC(4技能)1,100点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)の者、TOEFL iBT®4.0以上(2026年1月20日以前に受検した場合は7.2点以上)の者、TOEIC® L&R 740点以上の者など。</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC® L&R/S&W IPTテストのスコアは対象となりません。</p> <p>【情報】独立行政法人情報処理推進機構応用情報技術者試験に合格している者、または日本情報オリンピック本選Bランク以上の者など。</p> <p>【数学】日本数学オリンピック予選Bランク以上の者、または実用数学技能検定1級以上の者など。</p> <p>(3)国際レベルのビジネス関連のコンペティションで、優勝または準優勝した者(ただし、ビジネス関連のコンペティションに団体で参加した場合は、リーダーとしての役割を果たした者に限り)。</p> <p>(4)国際バカロリア資格(フルディプロマ)を日本語DP実施校において取得した者、または2027年3月31日までに取得見込みの者。</p>	
商学部	3.5以上	要	<p>出願資格として次の(1)～(4)のいずれかが必要です。</p> <p>(1)簿記・会計に関する高度な資格を持つ者。</p> <p>例示:【簿記】日商簿記検定試験1級合格者、または日商簿記検定試験1級4科目の合計点が50点以上の者など。</p> <p>【会計】公認会計士試験短答式試験合格者、公認会計士試験論文式試験合格者、税理士試験科目合格者など。</p> <p>(2)英語などに関する高度な資格を持つ者。</p> <p>例示:【英語】実用英語技能検定1級以上の資格を取得している者、GTEC(4技能)1,100点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)の者、TOEFL iBT®4.0以上(2026年1月20日以前に受検した場合は7.2点以上)の者、TOEIC® L&R 740点以上の者など。</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC® L&R/S&W IPTテストのスコアは対象となりません。</p> <p>【情報】独立行政法人情報処理推進機構応用情報技術者試験に合格している者、または日本情報オリンピック本選Bランク以上の者など。</p> <p>【数学】日本数学オリンピック予選Bランク以上の者、または実用数学技能検定1級以上の者など。</p> <p>(3)国際レベルのビジネス関連のコンペティションで、優勝または準優勝した者(ただし、ビジネス関連のコンペティションに団体で参加した場合は、リーダーとしての役割を果たした者に限り)。</p> <p>(4)国際バカロリア資格(フルディプロマ)を日本語DP実施校において取得した者、または2027年3月31日までに取得見込みの者。</p>	
		不要	<p>出願資格として専攻ごとに次のようなことが必要です。</p> <p>【社会学専攻】学術・文化・芸術などの活動や社会活動において、高校入学以降に見るべき活動実績があり、その成果を社会学専攻での勉学と結びつけて自己アピールできる者で、かつ活動実績を証明する資料または活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者。と、併せて、学校外の社会活動において、継続して2年以上取り組んだ実績があり、リーダーシップを発揮してきたことを証明する。</p> <p>【心理学専攻】各種の賞を受賞した証明書など、特筆すべき活動実績を証明する資料または特筆すべき活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者で、心理学専攻での学びと、これまでの活動内容を結びつけて、自己アピールできる者。</p> <p>【メディア専攻】学術・文化・芸術、その他の活動分野において、見るべき活動実績や資格・技能があり、その成果をメディア専攻での勉強と結びつけて自己アピールできる者で、かつ資格や活動実績などを証明する資料または活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者。</p> <p>【社会システムデザイン専攻】社会システムデザイン専攻の勉学に関する活動分野において、見るべき活動実績や資格・技能があり、その成果を社会システムデザイン専攻での勉強・研究活動と結びつけて自己アピールできる者で、かつ資格や活動実績などを証明する資料または活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者。</p> <p>※社会システムデザイン専攻の勉学に関する活動分野の例:学業・地域活動・ボランティア活動・文化活動・課外活動・創作活動・語学能力・海外留学など。</p> <p>出願時に「専攻別課題レポート」(2,000字程度)の提出が必要です(心理学専攻をのぞく)。</p> <p>メディア専攻では、第2次選考日当日に「小論文」(600字程度)を課します。</p>	
社会学部	【社会学専攻】4.0以上 【心理学専攻】3.8以上*2 【メディア専攻】3.5以上 【社会システムデザイン専攻】3.8以上	要	<p>出願資格として専攻ごとに次のようなことが必要です。</p> <p>【社会学専攻】学術・文化・芸術などの活動や社会活動において、高校入学以降に見るべき活動実績があり、その成果を社会学専攻での勉学と結びつけて自己アピールできる者で、かつ活動実績を証明する資料または活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者。と、併せて、学校外の社会活動において、継続して2年以上取り組んだ実績があり、リーダーシップを発揮してきたことを証明する。</p> <p>【心理学専攻】各種の賞を受賞した証明書など、特筆すべき活動実績を証明する資料または特筆すべき活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者で、心理学専攻での学びと、これまでの活動内容を結びつけて、自己アピールできる者。</p> <p>【メディア専攻】学術・文化・芸術、その他の活動分野において、見るべき活動実績や資格・技能があり、その成果をメディア専攻での勉強と結びつけて自己アピールできる者で、かつ資格や活動実績などを証明する資料または活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者。</p> <p>【社会システムデザイン専攻】社会システムデザイン専攻の勉学に関する活動分野において、見るべき活動実績や資格・技能があり、その成果を社会システムデザイン専攻での勉強・研究活動と結びつけて自己アピールできる者で、かつ資格や活動実績などを証明する資料または活動実績を証明する資料がない場合に限り「活動実績に関する推薦書」に代えて提出できる者。</p> <p>※社会システムデザイン専攻の勉学に関する活動分野の例:学業・地域活動・ボランティア活動・文化活動・課外活動・創作活動・語学能力・海外留学など。</p> <p>出願時に「専攻別課題レポート」(2,000字程度)の提出が必要です(心理学専攻をのぞく)。</p> <p>メディア専攻では、第2次選考日当日に「小論文」(600字程度)を課します。</p>	
		不要	<p>出願資格として次の(1)(2)のいずれかの資料の提出が必要です。</p> <p>(1)学術・文化・芸術・スポーツ活動などにおける社会活動の実績証明書。</p> <p>(2)国・地方公共団体・大学などが実施するコンテストなどの入賞を証明する資料。</p> <p>例示1:各種外国語検定試験の資格証明書</p> <p>英語外部試験CEFR B2レベル以上 / Cambridge English B2 First(for Schoolsを含む)以上を受検し160点以上、実用英語技能検定1級以上を受検しCSEスコア2,300点以上(CBT、S-CBT、S-Interviewも対象)、GTEC(4技能)AdvancedまたはCBTを受検し1,180点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)、IELTS 5.5以上(アカデミック・モジュールに限る)、TEAP(Reading/Listening+Writing+Speaking)309点以上、TOEFL iBT®4.0以上(2026年1月20日以前に受検した場合は7.2点以上)、TOEIC®Tests L&R 785点以上かつS&W 310点以上</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC® L&R/S&W IPTテストのスコアは対象となりません。</p> <p>例示2:社会経済問題に関する資格証明書、または社会活動の顕著な実績もしくはコンテストなどでの入賞を証明する資料</p> <p>ニュース時事能力検定2級以上(CBTも対象)などに相当するもの。</p> <p>例示3:簿記・情報処理・数学技能などに関する資格証明書</p> <p>日商簿記検定試験2級以上、応用情報技術者試験合格、実用数学技能検定2級以上などに相当するもの。</p>	
政策創造学部	なし	要	<p>出願資格として次の(1)(2)のいずれかの資料の提出が必要です。</p> <p>(1)学術・文化・芸術・スポーツ活動などにおける社会活動の実績証明書。</p> <p>(2)国・地方公共団体・大学などが実施するコンテストなどの入賞を証明する資料。</p> <p>例示1:各種外国語検定試験の資格証明書</p> <p>英語外部試験CEFR B2レベル以上 / Cambridge English B2 First(for Schoolsを含む)以上を受検し160点以上、実用英語技能検定1級以上を受検しCSEスコア2,300点以上(CBT、S-CBT、S-Interviewも対象)、GTEC(4技能)AdvancedまたはCBTを受検し1,180点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)、IELTS 5.5以上(アカデミック・モジュールに限る)、TEAP(Reading/Listening+Writing+Speaking)309点以上、TOEFL iBT®4.0以上(2026年1月20日以前に受検した場合は7.2点以上)、TOEIC®Tests L&R 785点以上かつS&W 310点以上</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC® L&R/S&W IPTテストのスコアは対象となりません。</p> <p>例示2:社会経済問題に関する資格証明書、または社会活動の顕著な実績もしくはコンテストなどでの入賞を証明する資料</p> <p>ニュース時事能力検定2級以上(CBTも対象)などに相当するもの。</p> <p>例示3:簿記・情報処理・数学技能などに関する資格証明書</p> <p>日商簿記検定試験2級以上、応用情報技術者試験合格、実用数学技能検定2級以上などに相当するもの。</p>	<p>出願時に「課題小論文」(2,000字程度)の提出が必要です。</p>

提出書類・出願のポイント

学部	出願資格のポイント		その他のポイント(入学志望理由書は、法学部(Ⅱ型)をのぞく全学部で提出が必要です。)
	評定平均値の基準	活動実績や資格などの要/不要	
外国語学部	3.8以上 ^{※3}	要	<p>出願資格として次のようなことが必要です。</p> <p>(1)①からのいずれかに該当する者。</p> <p>①(クロス留学)外国語学部のクロス留学制度の趣旨を理解し、入学後のスタディアブロード・プログラムではクロス留学を選択、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語あるいは朝鮮語を副専攻言語として履修し、二言語の運用能力の向上をめざす。【主専攻言語：英語】</p> <p>②(英語教員)中学校、高等学校の英語教員を志望し、入学後、教職課程を履修して教員免許(英語)の取得をめざす。【主専攻言語：英語】</p> <p>③(日本語教育)日本語教育に深い関心を持ち、入学後、英語や中国語を主専攻として学びつつ、日本語教育に関連する科目も履修することにより、言語や社会についてのより広い視野を養い、多様性の時代において活躍できる能力を身に付ける。【主専攻言語：英語または中国語】</p> <p>④(グローバルキャリア)外国語学部の5つのプログラムの趣旨を理解し、入学後、これらのプログラムの修得および関連する専門科目の履修を通して、専門知識・技能を身に付け、高い外国語運用能力が十分に生かせるグローバルキャリアをめざす。【主専攻言語：英語または中国語】</p> <p>(2)次に示すいずれかの資格(4技能試験に限る)を有し、それを証明する資料が提出できること(2025年1月以降に受験したものを有効とする)。</p> <p>Cambridge English B1 Preliminary (for Schools)を含む1以上を受検し150点以上、実用英語技能検定2級以上合格かつCSEスコア2.100点以上(また準1級・1級の1次試験に合格した2次試験に合格できなかった受験生でも、CSEスコア2.100点以上を取得した場合は、出願資格として認めます。なお、実用英語技能検定後の条件について、複数の受験結果を組み合わせて使用することはできません。ただし、1次試験免除制度を利用した受験結果は、1回のもので取り扱います。また、本学部では、実用英語技能検定準1級・1級の受験を強く推奨しています。)、GTCE(4技能)AdvancedまたはBTを受検し1,080点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)、IELTS 5.0以上(アカデミック・モジュールに限る)、TEAP(Reading/Listening+Writing+Speaking)250点以上、TOEFL iBT®3.5以上(2026年1月20日以前に受験した場合は55点以上)。</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストは対象となりません。</p> <p>出願時に「将来設計書」(800字程度)・「推薦書」の提出が必要です。</p> <p>第2次選考日当日に「課題エッセイ」(日本語で作成・1,200字程度)を課します。</p>
	3.8以上 ^{※4}	不要	<p>出願資格として次のようなことが必要です。</p> <p>中国語が使用される地域や社会に深い関心を持ち、初修言語である中国語の修得に強い意欲をもって、外国語運用能力の向上をめざす者【主専攻言語：中国語】。</p> <p>出願時に「将来設計書」(800字程度)・「推薦書」・「課題レポート」(1,500字程度)の提出が必要です。</p> <p>第2次選考日当日に「課題エッセイ」(日本語で作成・1,200字程度)を課します。</p>
人間健康学部	3.5以上	要	<p>出願資格として次のようなことが必要です。</p> <p>(1)次のうち、希望する型の基準を満たしている者。</p> <p>〈スポーツ活動実績型〉 スポーツ活動での積極的な活動を通し、広く高い評価を得ている者。</p> <p>〈地域貢献活動評価型〉 社会全体を考慮し、地域社会の課題を解決する積極的な活動を通し、社会的に高い評価を得ている者。</p> <p>〈自己推薦型〉 学術・文化・芸術活動などさまざまな分野の積極的な活動を通し、または、高度な資格や技能を有し、社会的に高い評価を得ている者。</p> <p>(2)希望する型に応じた特色ある活動を行ったことをふまえ、次の①から③のいずれかの観点から、第三者に説明およびアピールができる者。</p> <p>①これまで取り組んできた特色ある活動の中で感じた問題意識に関して、人間健康学部でどのようなことを主体的に学ぼうとしているか。</p> <p>②これまで取り組んできた特色ある活動の成果を、人間健康学部でどのように生かすことができるか。</p> <p>③これまで取り組んできた特色ある活動について、人間健康学部に入学することでのどのように発展させられるか。</p> <p>出願時に特色ある活動を証明する資料または特色ある活動を証明する資料がない場合に限り「活動報告書」を提出することが必要です。</p> <p>第2次選考日当日に小論文(1,200字程度)および「グループワーク」を踏まえた面接(口頭試問およびプレゼンテーションを含む)を課します。</p>
		不要	<p>〈活動実績評価型〉出願資格として次の(1)の(2)のいずれか一つ以上と(3)が必要。</p> <p>(1)高度な資格や技能を有し、高い評価を得ている者で、かつ実績を証明する資料を提出できる者。</p> <p>(2)学術・文化・芸術・スポーツ活動などさまざまな分野での積極的な活動を通し、広く高い評価を得ており、その実績を証明する資料を提出できる者。</p> <p>(3)上記(1)・(2)を一つ以上満たしている者で、その技能・活動実績などを本学部入学後の学習や学生生活にどのように生かせるかを自己アピールできる者。</p> <p>〈情報リテラシー評価型〉「課題レポート」(1,500字程度)の提出が必要です。</p> <p>第2次選考日当日に出題する「情報リテラシー」を問う課題について、本学部の実習教室のパソコンで発表用資料の作成、プレゼンテーション、グループディスカッションを行います。</p>
総合情報学部	3.5以上	要	<p>〈考動力評価型〉「考動力(自ら考えて行動する力)」を備え、「安全・安心」、「防災・減災」、「事故防止」、「危機管理」に関する諸問題の解決に積極的に取り組む意欲のある者を評価します。</p> <p>出願時には、第2次選考のアレゼンテーションで用いる「説明資料の写し」の提出が必要です。</p> <p>第2次選考日当日には、(1)統計資料および簡単な英文の読解に基づく小論文、(2)自分自身が社会安全学部で学ぶにふさわしい「考動力」を備えた人物であることを説明するプレゼンテーションを含む口頭試問を課します。</p>
		不要	<p>出願資格として次のようなことが必要です。</p> <p>次の(1)～(5)を一つ以上満たしている者で、その技能・活動実績などを本学部入学後の学習や学生生活にどのように生かせるかを自己アピールできる者。</p> <p>(1)各種コンペティションや競技プログラミング大会で優れた実績をあげた者。</p> <p>全国レベルの各種コンペティションや競技プログラミング大会で予選通過や本選出場した者。団体で参加した場合は、リーダーとしての役割を果たした者とします。ただし、リーダー以外でのメンバーであってもチーム内における役割が明確であり、チームに必要不可欠な役割を果たしたと証明できる場合にはこの限りではありません。</p> <p>※全国レベルの各種コンペティションの例：日本情報オリンピック、夏の活動甲子園、パソコン甲子園、U-22プログラミングコンテスト、日本学生科学賞(情報・技術・応用数学)中央予備審査通過者など。</p> <p>(2)外国において、外国の学校教育制度に基づく課程で、継続して1年以上の課程を修了し(2027年3月までに修了する見込みの者を含む)、かつ、特色ある異文化体験(例：学術、スポーツ活動、社会(ボランティア)活動、福祉活動など)をもつ者。</p> <p>(3)国際バカロラ資格(フルディプロマ)を取得した者。または2027年3月31日までに取得見込みの者。ただし、【日本語と英語によるデュアルランゲージ・ディプロマプログラム】以外のプログラムによる場合は、言語Aを日本語より履修し、成績評価が4以上の場合に限ります。</p> <p>(4)高度な資格や技能を有し、高い評価を得ている者で、かつ実績を証明する資料を提出できる者。</p> <p>例示：【英語】実用英語技能検定準1級以上の資格を取得している者、GTCE(4技能)1,100点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)の者、TOEFL iBT®4.0以上(2026年1月20日以前に受験した場合は72点以上)の者、TOEIC®L&R4.0以上の者など。</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC®L&R/S&W ITPテストのスコアは対象となりません。</p> <p>【簿記】日商簿記検定試験1級取得者。または日商簿記検定試験1級4科目の合計点が50点以上の者など。</p> <p>【情報】独立行政法人情報処理推進機構応用情報技術者試験に合格している者。情報処理技術検定2級以上の者、統計検定2級以上または日本情報オリンピック本選Bランク以上の者など。</p> <p>【数学】日本数学オリンピック予選Bランク以上の者。または実用数学技能検定準1級以上の者など。</p> <p>【文筆力】文章読解・作成能力検定2級の者など。</p> <p>(5)学術・文化・芸術などさまざまな分野において、研究、創作発表、コンクールなどの活動を通し、広く高い評価を得ている者で、かつ実績を証明する資料を提出できる者。</p>
ビジネス・サイエンス部	3.5以上	要	<p>出願資格として次のようなことが必要です。</p> <p>次の(1)～(5)を一つ以上満たしている者で、その技能・活動実績などを本学部入学後の学習や学生生活にどのように生かせるかを自己アピールできる者。</p> <p>(1)各種コンペティションや競技プログラミング大会で優れた実績をあげた者。</p> <p>全国レベルの各種コンペティションや競技プログラミング大会で予選通過や本選出場した者。団体で参加した場合は、リーダーとしての役割を果たした者とします。ただし、リーダー以外でのメンバーであってもチーム内における役割が明確であり、チームに必要不可欠な役割を果たしたと証明できる場合にはこの限りではありません。</p> <p>※全国レベルの各種コンペティションの例：日本情報オリンピック、夏の活動甲子園、パソコン甲子園、U-22プログラミングコンテスト、日本学生科学賞(情報・技術・応用数学)中央予備審査通過者など。</p> <p>(2)外国において、外国の学校教育制度に基づく課程で、継続して1年以上の課程を修了し(2027年3月までに修了する見込みの者を含む)、かつ、特色ある異文化体験(例：学術、スポーツ活動、社会(ボランティア)活動、福祉活動など)をもつ者。</p> <p>(3)国際バカロラ資格(フルディプロマ)を取得した者。または2027年3月31日までに取得見込みの者。ただし、【日本語と英語によるデュアルランゲージ・ディプロマプログラム】以外のプログラムによる場合は、言語Aを日本語より履修し、成績評価が4以上の場合に限ります。</p> <p>(4)高度な資格や技能を有し、高い評価を得ている者で、かつ実績を証明する資料を提出できる者。</p> <p>例示：【英語】実用英語技能検定準1級以上の資格を取得している者、GTCE(4技能)1,100点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)の者、TOEFL iBT®4.0以上(2026年1月20日以前に受験した場合は72点以上)の者、TOEIC®L&R4.0以上の者など。</p> <p>※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。</p> <p>※TOEFL iBT®は、Test Date スコア(各テスト日の試験結果)のみを利用します(MyBest® scores)は利用しません。</p> <p>※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC®L&R/S&W ITPテストのスコアは対象となりません。</p> <p>【簿記】日商簿記検定試験1級取得者。または日商簿記検定試験1級4科目の合計点が50点以上の者など。</p> <p>【情報】独立行政法人情報処理推進機構応用情報技術者試験に合格している者。情報処理技術検定2級以上の者、統計検定2級以上または日本情報オリンピック本選Bランク以上の者など。</p> <p>【数学】日本数学オリンピック予選Bランク以上の者。または実用数学技能検定準1級以上の者など。</p> <p>【文筆力】文章読解・作成能力検定2級の者など。</p> <p>(5)学術・文化・芸術などさまざまな分野において、研究、創作発表、コンクールなどの活動を通し、広く高い評価を得ている者で、かつ実績を証明する資料を提出できる者。</p>
システム理工学部	3.5以上	要	<p>〈活動実績評価型〉出願資格として次の(1)の(2)のいずれか一つ以上と(3)が必要。</p> <p>(1)学術活動などの分野において活躍している者で、そのことを証明する資料を提出できること。</p> <p>(2)高度な資格や技能を有し、社会的に高い評価を得ている者で、そのことを証明する資料を提出できること。</p> <p>(3)上記(1)・(2)の活動や資格・技能と、志望する学科における勉学との結びつきがアピールできること。</p> <p>〈データサイエンス型〉^{※5}出願資格として次の(1)～(3)を満たしていることが必要。</p> <p>(1)システム理工学部 電気電子情報工学科での勉学を強く希望し入学を志す者。</p> <p>(2)データサイエンス、AI・IoTに関する深い知識と、データ分析手法やシステム開発に携わりたいという意欲を、自らのこれまでの学びに基づいて強く説明・アピールできる者。</p> <p>(3)プログラミング言語を用いてデータ分析やソフトウェア制作を行った経験があり、自らのプログラミング技術を説明・アピールできる者。</p> <p>出願時にデータ分析やソフトウェア制作を行った経験をまとめた「課題レポート」(1,200字程度)と、自身が作成したソフトウェアの「ソースコード」(300行以上、共同で作成した場合は自身が作成した部分を明示)の提出が必要。</p> <p>第2次選考日当日に「課題レポート」と「ソフトウェアのソースコード」に関するパワーポイントを用いたプレゼンテーションと、それに対する面接(口頭試問を含む)を課します。</p>
		不要	<p>〈活動実績評価型〉出願資格として次の(1)の(2)のいずれか一つ以上と(3)が必要。</p> <p>(1)学術・文化・芸術活動などさまざまな分野において活躍している者で、そのことを証明する資料を提出できること。</p> <p>(2)高度な資格や技能を有し、社会的に高い評価を得ている者で、そのことを証明する資料を提出できること。</p> <p>(3)上記(1)・(2)の活動や資格・技能と、志望する学科における勉学との結びつきがアピールできること。</p>
環境都市工学部	なし ^{※6}	要	<p>〈SDGs型〉出願資格として次の(1)～(4)を満たしていることが必要。</p> <p>(1)環境都市工学部での勉学を強く希望し入学を志す者。</p> <p>(2)SDGsに関する深い知識と、その手法を用いてまちづくりの課題解決、目標とする将来像の実現に携わりたいという意欲を、自らのこれまでで学んだことに基づいて強く説明・アピールできる者。</p> <p>(3)国際社会あるいは地域社会に対する貢献に強い意欲を有する者。</p> <p>(4)高等学校もしくは中等教育学校における履修科目が次の基準を満たしている者。^{※6}</p> <p>外国語：英語コミュニケーションⅠまたは総合英語Ⅰ、英語コミュニケーションⅡまたは総合英語Ⅱの2科目を修得または履修していること。</p> <p>数学：数学Ⅰ(2単位)、数学Ⅱ(4単位)、数学Ⅲ(3単位)、数学A(2単位)、数学B(2単位)および数学C(2単位)の6科目を修得または履修していること。</p> <p>理科：物理基礎(2単位)、物理(4単位)、化学基礎(2単位)、化学(4単位)の4科目を修得または履修していること。</p> <p>出願時に各学科が指定する*SDGsの17の目標から一つ以上を選び、それらと出願資格を関連づけながら記述する「課題レポート」(1,200字程度)の提出が必要です。</p> <p>第2次選考日当日に「課題レポート」に関するパワーポイントを用いたプレゼンテーションと、それに対する面接(口頭試問を含む)を課します。</p>
		不要	<p>〈探究評価型〉出願資格として次のようなことが必要。</p> <p>実験・調査・観察などによりデータを収集し、新たな知見を得ようとした探究活動を行った者で、探究活動の成果物を提出できる者。</p>
化学生命工学部	なし ^{※6}	要	<p>〈実績評価型〉^{※8}出願資格として次の(2)の(3)のいずれか一つ以上と(1)・(4)が必要。</p> <p>(1)化学生命工学部 化学・物質工学科での勉学を強く希望し入学を志す者。</p> <p>(2)文化・芸術活動などさまざまな分野において活躍している者で、そのことを証明する資料を提出できる者。</p> <p>(3)高度な資格や技能を有し、社会的に高い評価を得ている者で、かつこれを証明する資料を提出できる者。</p> <p>(4)上記(2)・(3)の活動や資格・技能と、化学・物質工学科における勉学との結びつきがアピールできること。</p>
		不要	<p>〈関大メディカルポリマー(KUMP)型〉^{※8}出願資格として次の(1)～(3)を満たしていることが必要。</p> <p>(1)化学生命工学部 化学・物質工学科での勉学を強く希望し入学を志す者。</p> <p>(2)医療機器や医療用材料に関する知識とその開発に携わりたいという意欲を、自らのこれまでの学びに基づいて強く説明・アピールできる者。</p> <p>(3)高等学校もしくは中等教育学校における履修科目が次の基準を満たしている者。^{※6}</p> <p>外国語：英語コミュニケーションⅠまたは総合英語Ⅰ、英語コミュニケーションⅡまたは総合英語Ⅱの2科目を修得または履修していること。</p> <p>数学：数学Ⅰ(2単位)、数学Ⅱ(4単位)、数学Ⅲ(3単位)、数学A(2単位)、数学B(2単位)および数学C(2単位)の6科目を修得または履修していること。</p> <p>理科：物理基礎(2単位)、物理(4単位)、化学基礎(2単位)、化学(4単位)の4科目を修得または履修していること。</p> <p>出願時に関大メディカルポリマー(KUMP)に関するweb講義^{※9}を履修し、その講義内容をまとめた「課題レポート」(1,200字程度)の提出が必要です。</p> <p>第2次選考日当日に「セミナー」(60分)を受講し、そのセミナー概要をまとめた「レポート」と、面接(口頭試問を含む)を課します。</p>

※1 第1次選考出願時に選択した外国語。
 ※2 全体の評定平均値が3.8以上、かつ6教科(国語、外国語(英語以外の外国語を含む)、地理歴史、公民、数学、理科)の評定平均値が3.8以上。
 ※3 全体の評定平均値が3.8以上、かつ「英語に関する科目」の評定平均値が4.2以上の者。

※4 全体の評定平均値が3.8以上、かつ「英語」および「国語」の評定平均値がそれぞれ4.0以上の者。
 ※5 電気電子情報工学科のみ。
 ※6 出願資格として履修条件を設けています。詳細はAO入学試験要項で確認してください。

※7 各学科が指定するSDGsの目標は、AO入学試験要項で確認してください。
 ※8 化学・物質工学科のみ。
 ※9 web講義については、AO入学試験要項で確認してください。

千里山キャンパス
■ 法学部
■ 文学部
■ 経済学部
■ 商学部
■ 社会学部
■ 政策創造学部
■ 外国語学部
■ システム理工学部
■ 環境都市工学部
■ 化学生命工学部
高槻キャンパス
■ 総合情報学部
高槻ミューズキャンパス
■ 社会安全学部
堺キャンパス
■ 人間健康学部
吹田みらいキャンパス
■ ビジネスデータサイエンス学部

お問い合わせ 関西大学 入試センター入試広報グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1121(大代表)

関西大学入学試験情報総合サイト <https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/>

Kan-Dai web